

2021年11月1日

各位

株式会社 北海道銀行

「北海道グロース1号ファンド」への出資について

北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、2021年11月1日に北海道ベンチャーキャピタル株式会社（代表取締役 浦田 祥範、以下「HVC」）が運営する「北海道グロース1号ファンド」（正式名称：北海道グロース1号投資事業有限責任組合）への出資を決定しましたのでお知らせいたします。

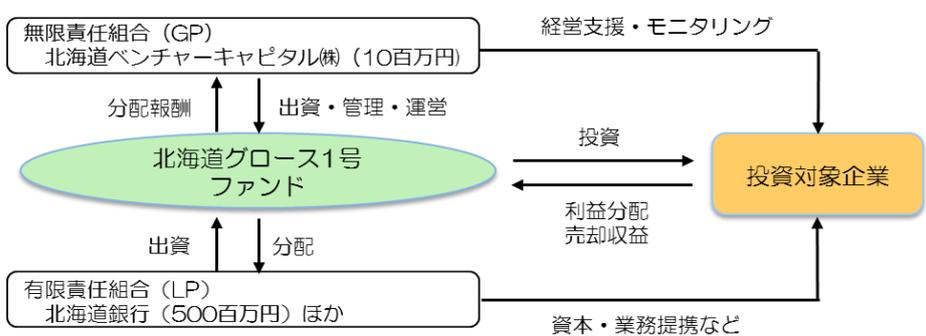
当行は、主に道内における起業、新規事業等に取り組むベンチャーや中小企業等への投資を通じて、地域経済の発展と産業振興に寄与することを目的として、過去よりHVCと連携して投資事業に取り組んでまいりました。

当行は本ファンドに出資を行うことで、新技術・新製品開発力に富む企業の育成や新産業の創造に向けて、本ファンドからの資金供給と従来からの金融機能を提供することにより、将来の北海道経済を担うベンチャーや中小企業等の成長のサポートに努めてまいります。

なお、本ファンドは現時点では当行とHVCで組成しておりますが、今後、新規出資者の加入を募ることでファンド総額の増額を検討しております。

記

〈ファンド概要〉

名称	北海道グロース1号投資事業有限責任組合
ファンド総額	510百万円（2021年11月1日時点）
設立日	2021年11月1日（月）
存続期間	10年間（2年間延長可能）
出資者	<有限責任組合> 北海道銀行：500百万円 ほか <無限責任組合> HVC：10百万円
スキーム	 <p>無限責任組合（GP） 北海道ベンチャーキャピタル株式会社（10百万円）</p> <p>有限責任組合（LP） 北海道銀行（500百万円）ほか</p> <p>北海道グロース1号 ファンド</p> <p>投資対象企業</p> <p>経営支援・モニタリング</p> <p>投資</p> <p>利益分配 売却収益</p> <p>資本・業務提携など</p> <p>分配報酬</p> <p>出資・管理・運営</p> <p>出資</p> <p>分配</p>
投資方針	投資方針：北海道経済の活性化に資する投資を行う
投資対象	投資エリア：主には北海道内の企業となるが、北海道経済の活性化に貢献する北海道外の企業もターゲットとする 業種・ステージ：特定なし

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 コンサルティング営業部 高宮・松田 TEL 011-233-1163

広報CSR室 小山・西東 TEL 011-233-1005

